

財務状況の分析

区 分	内 容	
財務上の特徴	<p>当市は昭和55年供用開始し下水道整備を進めてきたが、現在の当市の下水道普及率は50.4%であり、全国平均70.5%・茨城県平均51.7%と比較すると低く、今後も整備が必要な状況である。水洗化率(使用料徴収率)向上のため、戸別訪問を実施し増収に努めているが、整備量を縮小しているため、以前より受益者負担金が減少している。また、地方債残高が316億円となっている。</p>	
経営課題	課題	経営の効率化
	<p>組織の見直し・整備計画の見直し・維持管理の効率化等により経営の効率化に努める。</p>	
	課題	
	課題	
留意事項		

注1 「財務上の特徴」欄は、事業環境や地域特性等を踏まえて記載すること。また、経営指標等について経年推移や類似団体との水準比較などを行い、各自工夫の上説明すること。

2 「経営課題」欄は、料金水準の適正化、資産の有効活用、給与水準・定員管理の適正合理化、維持管理費等サービス供給コストの節減合理化、資本投下の抑制、民間的経営手法等の導入等、団体が認識する経営上の課題について、優先度の高いものから順に記載する。また、経営課題と認識する理由を類似団体等との比較を交えながら具体的に説明すること。

3 「留意事項」欄は、「経営課題」で取り上げた項目の他に、経営に当たって補足すべき事項を記載すること。

4 必要に応じて行を追加して記入すること。